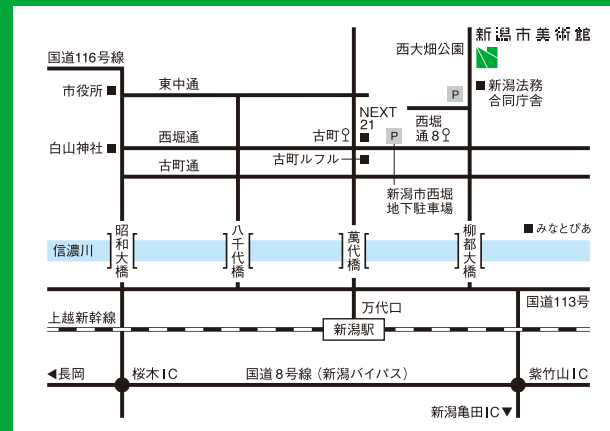


交通のご案内

- バスで 新潟駅万代口バスターミナルから
[A] [C6八千代橋線]乗車時間約16分→「西堀通八番町」下車→徒歩5分(約400m)
*便数は多くありませんが美術館最寄りのバス停です
[B] [B1萬代橋ラインなど]乗車約10分→「古町」下車→徒歩12分(約860m)
*最も便数が多いです
[C] [観光循環バス]乗車約30分→
「北方文化博物館新潟分館前」下車→徒歩6分(約500m)
- タクシーで 新潟駅万代口から約10分

- 自動車で (無料駐車場最大46台まで)
[1] [高速道路]日本海東北自動車道 新潟亀田ICを降り、
柳都大橋経由で約20分
[2] 国道8号線(新潟バイパス)紫竹山ICを降り、柳都大橋経由で約15分
*駐車場情報は当館ウェブサイトでご確認ください。

- レンタサイクル・シェアサイクル
●当館は「にいがたレンタサイクルステーション」です。自転車の貸出あり(有料)
●「にいがた2kmシェアサイクル」のポートが、美術館前の西大畑公園に設置されています。
*詳細は「にいがたレンタサイクル」「にいがた2kmシェアサイクル」で検索



新潟市美術館

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9
TEL:025-223-1622 FAX:025-228-3051
Mail:museum@city.niigata.lg.jp
URL:http://www.ncam.jp/

fb.me/ncam.tsunagaru
@ncam_official

ご利用案内

- 開館時間 4/2~8/25は、午前9時30分~午後6時
9/11~9/22は、午前9時30分~午後5時
*観覧券の販売は開館30分前まで
- 休館日(臨時に変更になる場合があります)
*中面のカレンダーをご覧ください。
*10月~2025年7月頃まで改修工事のため休館。

	コレクション展		企画展
	個人	団体(20人以上)	
一般	200円	160円	そのつど 定めます
高・大学生	150円	110円	
小・中学生	100円	70円	

*今年度で開催する当館主催の企画展は、中学生以下無料となります。
*当館主催の企画展観覧券でコレクション展も観覧できます。

- 観覧料の免除
●障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方および一部の介助者は、
コレクション展と当館主催の企画展が無料となります。受付でご提示ください。
●新潟市内の小・中学校、特別支援学校、養護学校の児童・生徒が教育活動として
コレクション展や当館主催の企画展を観覧する場合、事前の免除申請により
引率者を含む観覧料が無料となります。詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

- 施設サービス
●車椅子を無料で貸し出しています。
●ベビーカーを無料で貸し出しています。
●バリアフリートイレは1階にあります(オストメイト対応)。
●ベビーシートとベビーチェアは1階のトイレに設置しています。
●授乳室をご利用の方は受付にお申し付けください。
●補助犬の同伴が可能です。

- [カフェ] こかげカフェ
ランチやティータイムに、ゆったり楽しいひとときを。メニューは全て卵・乳
製品不使用。西大畑ベーグルはこちらで販売しています。(ラスト
オーダーは閉館1時間前) TEL:050-3590-4402
*営業日時は美術館に準じます。

- [ミュージアムショップ] ルレルル
展覧会の関連グッズなど、楽しい雑貨を販売。美術館の思い出を持ち
帰りませんか。TEL:070-6670-9334
*営業日時は美術館に準じます。

作品の解説・関連講座

- コレクション展のギャラリートークは、月1回程度開催します。
- 企画展の作品解説、美術講座、美術館協会による「ふれあい美術館ガイド」
など各種講座・イベントのご案内は、チラシやウェブサイト、各種SNS、「市報
にいがた」などでお知らせします。
- その他、展示解説をご希望の団体は、事前にご相談ください。
*展覧会、イベント等の日程は変更する場合があります。

最新の情報は当館ウェブサイトでお確かめください。

2024年3月時点

主な施設

- 展示室
コレクション展では、当館所蔵品の魅力をご紹介。
企画展では、季節ごとに多彩な展覧会を開催します。
- 講堂
講演会や美術講座を開催。
美術に関するセミナー、研究など発表の場としてもご利用いただけます。
- 市民ギャラリー
個展やグループ展など、美術創作活動の発表の場にご利用いただけます。
*展示壁面長 50.1m/天井高 3.3m
*入場無料を条件とし、物品販売はできません。
- 実習室
「創作」を通して美術を楽しむ場。原則金曜日は終日無料開放。
申し込み不要。ただし金曜以外の利用(有料)は要申し込み。
*入場無料を条件とし、物品販売はできません。
- ラウンジN
展覧会を見たあとの休憩や待ち合わせに。
気軽に参加できる造形プログラム「きままプログラム」も開催します。
- 本のラウンジ
全国の展覧会カタログなど、美術館ならではの面白い本いろいろ。
くつろぎのインテリアで、ゆったりお過ごしください。

施設の貸し出し

- お問い合わせ先
施設の利用に関するお問い合わせ
お申し込みはこちら TEL:025-223-1622

■使用料	1日	午前	午後
市民ギャラリー	8,000円	2,700円	5,300円
実習室	9,000円	3,000円	6,000円
講堂	11,000円	3,700円	7,300円

■利用期間と受付開始日	ご利用可能期間	受付開始日
市民ギャラリー	2週間以内	利用開始日の9ヶ月前の月の1日から *2025年8月~2026年1月分は、 2025年4月1日受付開始予定。
実習室	1日以内	利用開始日の3ヶ月前の月の1日から
講堂	2日以内	(1日が休館日の場合は翌開館日)



新潟市美術館 Niigata City Art Museum

展覧会スケジュール Exhibition Schedule

2024.4_2025.3

2024.10から改修工事のため全館休館



遠藤彰子 〈鐘〉部分 2007~2008年 個人蔵 (「遠藤彰子展 巨大画の迷宮にさまよう」6/22~8/25)

もしも猫展

4月13日(土)→6月2日(日)

「もしも、猫が人間だったら?」と想像を膨らませるように、浮世絵師の歌川国芳(1797~1861)は猫を人間になぞらえたり、役者を猫の顔に見立てた作品を次々と発表していきました。本展では国芳の猫を題材にした作品を中心に、江戸時代から明治時代の擬人化表現の魅力を探ります。愛らしく、アイデアあふれる擬人化の世界をお楽しみください。

【一般当日 1,400円】



歌川国芳《流行猫の曲物》1841年 個人蔵

遠藤彰子展

巨大画の迷宮にさまよう

6月22日(土)→8月25日(日)

画家・遠藤彰子(1947-)は、自身を取り巻く身近な事象をテーマにしながらも、その壮大な世界観で、観る者に圧倒的な印象を残してきました。「人間の存在」及び「今生きている実感」を追求した油彩画は、縦3.3m×横7.5mにも達する巨大画へと発展し、われわれを果てしない迷宮の世界へと引き込みます。本展では約80点の作品を通して、その半世紀にわたる画業を振り返ります。

【一般当日 1,200円】



遠藤彰子《鐘》2007-2008年 333.3×745.5cm 個人蔵

大規模改修工事を 実施します

全館休館期間	2024(令和6)年10月～ 2025(令和7)年7月(予定)
--------	------------------------------------

新潟市美術館は1984年の本体工事竣工後、間もなく40年を迎えますが、施設や設備の老朽化が進んでいます。このため、2024年10月から、美術資料の展示保存環境維持に不可欠な空調設備の更新をはじめ、施設の長寿命化や安全基準への対応のための外壁タイルの補修やエレベーターの更新、照明のLED化など、この先も美術館機能を維持できるように大規模改修工事を実施します。

休館中の活動は、ウェブサイトや各種SNSで
随時発信予定です。

Facebook Instagram

2025年
7月頃(予定)まで
長期休館いたします。

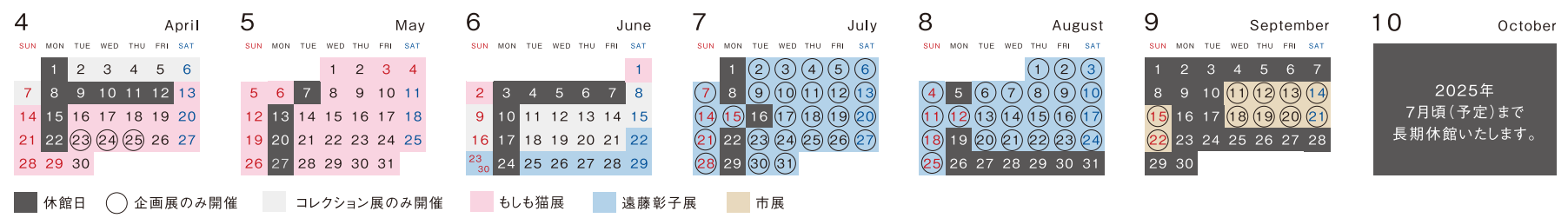


当館の展覧会を見たら新津美術館へ！
チケットを見せてお得！

新潟市美術館・新津美術館では、互いの企画展観覧券(1回1名・1年間有効)のご提示によりもう一方の企画展を団体料金でご覧いただけます。

あっちも割

新潟市美術館 2024年度 展示スケジュール



2023年度
コレクション展 4
収蔵庫のなかでは/これまでの買い物
3月1日(金)→4月21日(日)

収蔵庫のなかで作品がどのように収蔵されているのかを再現。また、これまでに美術館で購入されてきた作品の一部を紹介します。阿部展也、上田薫、佐藤哲三、高松次郎など。

佐藤哲三《苦悩》1935年

コレクション展 ニャン
-ネコ用品専門展-
4月26日(金)→6月30日(日)

『もしも猫展』にあわせ、擬ネコ化した学芸員が当館収蔵品からネコ大喜びなアイテム(キャットタワー、爪研ぎ器など)を厳選します。会場でのお昼寝、スリスリ、ハイジャンプなどはご遠慮ください。

小山正太郎《明窓鎖蜂見》

第56回 新潟市美術展

*前・後期とも最終日は午後3時まで【無料】

前期:9月11日(水)→9月15日(日) [洋画・彫刻・工芸・版画部門]

後期:9月18日(水)→9月22日(日) [日本画・書道・写真部門]

お問い合わせ:
新潟市美術展運営委員会事務局(新潟市文化政策課内)
TEL:025-226-2631(平日午前8時30分～午後5時15分)

展覧会や事業の内容、料金等は変更することがあります。

*企画展は、半券持参で2回目は団体料金になる「リピーター割引」があります。

新津美術館 展覧会

TEL:0250-25-1300

ホキ美術館名品展
究極の超写実絵画
3月20日(水・祝)→5月16日(木)

連載完結記念
ゴールデンカムイ展
5月25日(土)→7月7日(日)

シャガール展
詩情と愛—8つの版画集より
7月20日(土)→9月29日(日)

第18回
秋葉区美術展覧会
10月26日(土)→11月4日(月・祝)

第20回
新潟教育アート展
2025年1月4日(土)→1月11日(土)

共鳴、あるいは不協和音
新潟市美術館と新津美術館の両館所蔵品による
2025年1月18日(土)→3月9日(日)

当館の所蔵作品も
ご覧いただけます!